

施策評価調書(2年度実績)

施策コード Ⅱ-2-(4)

政策体系	施策名	未来に向けた戦略的・効果的な企業立地の推進	所管部局名	商工観光労働部	長期総合計画頁	91
	政策名	活力と変革を創出する産業の振興	関係部局名	商工観光労働部		

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②
取組項目	県経済の基盤強化に向けた新たな企業誘致の推進	産業集積効果を企業誘致に生かすための地場企業強化

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		2年度			6年度	目標達成度(%)				
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125
i 企業誘致件数(件)	①	H26	20	45	33	73.3%	45					

【Ⅲ. 指標による評価】

評価		理由等	平均評価
i	著しく不十分	コロナ禍による経済の先行きの不透明感により、企業が投資に慎重になり、目標値を下回る結果となった。(九州の立地件数も対前年比△29.5%、九州経済産業局工場立地動向調査より)しかし、県内の製造業が回復の兆しを見せ始めた第3四半期以降は誘致件数も上向きとなっており、自動車関連企業の誘致が堅調に進んだ。	著しく不十分

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①②	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の強みである産業集積の厚みや市町村との連携による迅速なワンストップサービスを活かした誘致に積極的に取り組んだことにより、33件の企業立地があり、641人の新規雇用と、290億円の設備投資に結びついた。 ・民間事業者によるサテライトオフィスの整備を支援し、コロナ禍により定着した新しい働き方に取り組む企業の受け皿作りを進めた。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(2年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①②	流通拠点整備推進事業	99.6	226
	サテライトオフィス整備・誘致推進事業	100.0	226
	企業立地促進事業	73.3	227

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○第16回大分県まち・ひと・しごと創生本部会議(R3.2)</p> <p>・姫島ITアイランドの取り組みでは、ケーブルテレビの光化がR2年度までに完成。IT企業誘致をさらに進めていきたいので、県にも協力をお願いします。</p>	<p>○500社企業訪問(R2.11)</p> <p>・県内各地での工場用地や空き工場について幅広く情報提供をお願いしたい。</p>
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
C	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの企業誘致による産業集積を活かして、自動車・半導体関連、流通・卸売等の産業活性化の波及効果が大きい業種の企業誘致を進める。 ・第4次産業革命の時代の流れに対応し、場所や時間にとらわれない企業活動を行う様々な業種の企業誘致を進め、企業立地が少ない地域、特に条件不利地域への企業誘致を推進する。 ・コロナ禍により定着したりリモートワーク等の新しい働き方に取り組む企業への補助制度を整備し、地方回帰の動きに着目した企業誘致を進める。 ・県内の労働力の減少に歯止めをかけ、産業活力を維持・拡大するため、若者や女性の活躍が期待できるような企業の誘致を強化する。 ・国が「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で政策的に進める「都市部から地方への流れ」を推進するため、企業の本社機能の県内移転を促進する。 ・県内の工場用地が減少しているため、市町村と連携し、工業団地の整備支援や空き工場などの工場適地の掘り起こしに努める。